

2025

令和7年2月13日

第45号

(通算151号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

IT短大VIEW!



1 地域産業理解セミナー開催



2月12日（水）～18日（火）までの5日間（連日午後の授業時間帯）、1年生対象の「地域産業理解セミナー」が開催され、地域の企業85社に来校していただきました。

スーツ姿で参加した1年生から、次のようなコメントがありました。

横島空馬（東海高卒）さん「本校の卒業生が、仕事内容や、一日の流れを丁寧に説明してくれました。企業への興味も高まりました」

永井海羽（日立商高卒）さん「具体的な仕事内容をお聞きすることで、情報活用の勉強にもなるし、何より企業への関心が高まりました」などと声を弾ませていました。



2 卒業に向けて気を引き締める



卒業写真撮影の様子

3月18日（火）の卒業式に向け卒業写真撮影が行われました。2年生の篠田大和さん（鹿島高卒）は「実践的な学びが出来たので、就職した会社で活かしたい」、川上由姫奈さん（水戸商高卒）は「根気強く勉強し国家試験も取得したので自信になりました」と学びを振り返り意欲を燃やしていました。

3 『記事トレ』紹介

本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

＜記事トレ＞日本経済新聞(2025年2月1日)
航空マイルがたまるカード

年会費無料など選択肢広がる

●村澤伸哉さん（勝田工高卒）

◇要約：18～29歳が対象の年会費無料の新しいANAカードの発行があった。全日空のANAカードや日本航空のJALカードは年会費が高く継続保持が難しかった。今回の新カードでは、マイル還元率1%で、新社会人にも申し込みやすくなっている。

◇感想：若者に向けて年会費無料のマイルカードを登録すれば、利用者が増え、人の移動が活発になり経済が潤うと思う。**今後こうした取り組みが増えれば、カード利用者や、カードシステムを構築・運営するエンジニアの活躍の幅も広がると考える。**

●浅井佑一さん（水戸平成高卒）

◇感想：私はクレジットカードは持っていないが、ポイントカードでポイントを積極的にためている。これから自分で稼いだ給料のみでは物価の上昇などの影響で生活が苦しくなるだろう。ポイントも上手に使っていきたい。



●野村未結さん（水戸二高卒）

◇感想：テレビ番組でANAのマイルをためて、プラチナやゴールドでラウンジを使っている俳優がいた。シャワーを使いホテルのような食事をして飛行機に乗る。とてもかっこいいと思った。

私の家から近い茨城空港も将来、マイルを使いラウンジが使えると良いと思った。

●坂 卓実さん（つくば工科高卒）

◇感想：クレジットカードを利用することによってマイルが貯まる。今まででは飛行機にしかマイルが使えないと思っていた。

時代の流れでコンビニでも使えることを知った。年会費無料カードを上手に使えば生活にも役立つだろう。

●飛田美優さん（勝田工高卒）

◇感想：近年、「ポイ活」が話題に上ることがある。提供者と利用者双方にメリットがある仕組みである。こうしたポイント制度はとても良いと思う。

利用者が何を喜ぶのかを意識して、システムの開発設計をするよう心掛けたい。

